

2019年第一回「敦煌杯・NAFA」シンガポール国際二胡コンクール

コンクールはシンガポール南洋芸術学院で開催された。



2019年、シンガポールでのコンクールは南洋芸術学院の李氏ファンド音楽庁で盛大な開幕式音楽会が開かれ、音楽会は最後に5名の音楽家が合奏する「賽馬」が虹のような勢いで、会は最高潮となりました。中国の二胡文化は芸術的魅力がシンガポールの聴衆を深く折衷した。二胡音楽から伝わった愛と友情が華額を愛する国々と人々を結ばせた。



コンクール開催中に芸術ワークショップが開催されました。シンガポール南洋芸術学院華楽楽部主任の黄浅達及び張尊進、馬向華、張玉明の3名の二胡演奏家は、二胡の演奏方法、作品の解説、感情把握、芸術的悟りなどの多くの方面について経験を共有した。多くの名を慕ってきたシンガポールの二胡学習者と愛好者は得難い交

流機会を得て、中国の伝統音楽の種を発芽させた。



2019年8月11日夜、2019年「敦煌杯・NAFA」シンガポール国際二胡コンクールが円満に幕を下ろした。このコンクールで参加者の非凡な実力、市民の情熱的対応やシンガポールの多元開放を感じ、中西の相互理解がシンガポールで開花し繁栄を続けている。